

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第1時(9時間取り扱い)

平行四辺形の面積を求めようと課題を持つことができる!

本時の授業の概要

今まで学習した図形の面積の求め方を振り返るとともに、平行四辺形の面積を既習の長方形に等積変形して求められるようになることをめざす。

本時の目標

平行四辺形の面積の求め方を考えることができる。

活用場面

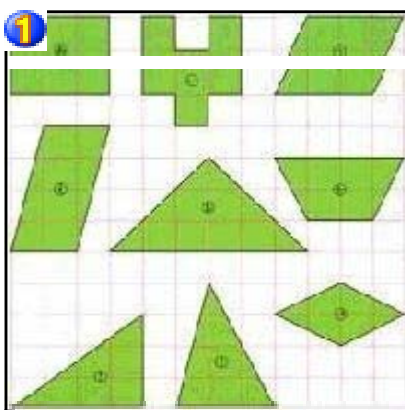
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



これまでの面積の学習を振り返り、方眼を数えたり、等積変形させることで面積が求められることを確認する

① T: この中で面積がわかる図形は、どの図形でしょう

C: 長方形です。

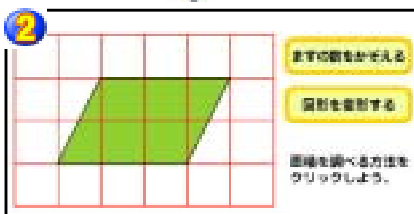
C: ① もでっぱりをずらして長方形にすると求められます。

C: ⑥ や ⑦ や ⑧ の三角形はわかりません。

C: でも方眼の数を数えるとできそうです。

T: 図形を変形したり、方眼を数えたりすることで、長方形や正方形以外の面積も求めることができそうですね

平行四辺形の面積を方眼を数えたり、等積変形したりして求める課題を持つ



② T: 長方形の他に面積が求められそうなものは、どれでしょう

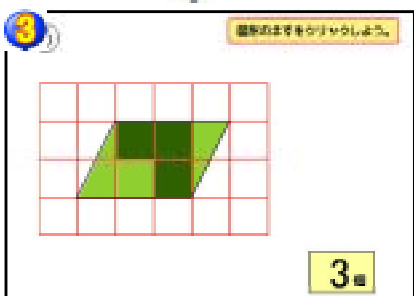
C: 平行四辺形ができそうです。

T: どのようにして求められそうですか

C: 横のでっぱりを切って、反対側にくっつけると長方形になりそうです

C: 方眼でも数えられそうです。1ますないところを半分と数えればいいです。

T: 方眼を数えたり、長方形に変形したりして、面積を求めましょう。



【ワンポイントアドバイス】

方眼を数える方法と図形を等積変形する方法では具体物を使った操作活動も大切に、今まで学習していない図形の面積を求められるようになりたいという課題意識を高めたい。

【サイト情報】

http://kids.gakken.co.jp/campus/academy/amagasaki/h13-14contents/vol1/p86_87.htm

(尼崎デジタルコンテンツ研究会)